

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

脱炭素社会の構築は、地球規模の視点から見ても最重要課題の一つです。基礎自治体の長として、自治体が果たすべき役割は大きく、また責任は重いと感じています。

そのような視点に立って今回「脱炭素、社会の実現に向けたオンラインフォーラム-地域と共に創るカーボンニュートラルへの挑戦」を約130の自治体の参加を得て開催しました。このフォーラムでは、国内施策の最新動向と、脱炭素先行地域の取組事例を紹介しました。今後も引き続き、市民の皆さんとともに、脱炭素社会の実現に向けて取り組んでまいります。



【プロフィール】  
昭和37年3月25日 生まれ  
平成21年5月～さいたま市長  
昨年5月の選挙では、過去最多  
得票と得票率で当選。共栄大  
学客員教授、指定都市市長会  
副会長も務める

## 日本サッカーを応援する自治体連盟要望・総会



「日本サッカーを応援する自治体連盟」(会長は清水勇人市長)の総会を開催しました。今回の要望では、現在425の市区町村が加盟している本連盟として推進している各種の事業に対する国の助成制度の創設と更なる拡充、新たな支援制度の確立などをお願いしたところでした。

当連盟としても、日本サッカーが世界のトップに入れるよう全国の皆さんとともに力の限り応援していきたいと考えています。

## 埼玉県と市長会の意見交換会



大野元裕埼玉県知事をはじめとする埼玉県庁の皆さんと県内市長との意見交換会が行われました。



会議では、大野知事から新型コロナウイルス感染症対策、経済対策、新たな子育て支援策、埼玉版スーパーシティープロジェクト等について説明がありました。



知事と市長のフリートークでは、私から、医療的ケア児に対する支援について、提案と意見交換をさせて頂きました。年度当初に知事をはじめとする県幹部と市長が、直接意見を交換を行う貴重な機会を持つことができました。